



度会町議会 だより

広報委員
委員長 若宮 淳也
副委員長 溝口 周生
委員 西井 仁司 岡村 広彦
濱岡 裕之 牧 幸作

第3回定例会 平成30年9月6日～18日

○平成30年度一般会計補正予算15,106千円を追加し、予算総額を3,892,192千円とした。また特別会計補正予算3議案を可決。

○平成29年度決算議案7議案を認定。

○条例改正等2議案、教育長の選任等人事案件を3議案可決、同意。

○教育関係の請願4件を採択し、議員発議により意見書として内閣総理大臣外関係大臣に提出。

*詳細は、広報わたらい10月号をご覧ください。

【一般会計補正予算】

町有施設の老朽化により当初想定していた施設修繕料に不足をきたすおそれがあるので、工事請負費として1,500千円を追加、また度会中学校校舎前の陥没の調査により、学校給食センターの設備に原因がある可能性が大きいこの復旧に要する委託料562千円、工事請負費7,020千円を追加。

【人事関係】

- ・教育長：中西正典氏
- ・固定資産評価審査委員会委員：中村久生氏
- ・人権擁護委員：内田幸男氏

予算決算常任委員会

委員長 岡村広彦 副委員長 若宮淳也
委員 議長を除くほか全議員

平成30年度一般会計補正予算…審議内容

総務課関係

- ・繰越金について留保財源はどれだけあるのか？…登喜三雄
- ・ふるさと納税について3割を超える返戻品に対し、度会町はどのような対応をしているのか？…木本タエ子
- ・個人情報データの漏えい対策はできているのか？…登喜三雄

防災環境課関係

- ・空き家対策について担当課の役割分担を問う。…牧幸作
- ・台風などで災害があった空き家についてはどのような対応をしているのか？…牧幸作
- ・各地域において防災訓練の内容に違いがあるようだが、備蓄品や防災機器の説明はしているのか？…木本タエ子

まちづくり推進課関係

- ・平成29年度計画行政に対して業務の取り組みを問う。…登喜三雄
- ・人口推計、学校基本調査などの統計調査の成果を担当課に提供して活用するまちづくりはできないか？…登喜三雄
- ・空き家の所有者や現住所は把握しているのか？…牧幸作

税務課関係

- ・個人住民税について、均等割、所得割ともに減少している要因は？…登喜三雄
- ・繰越の欠損にいたるまで、どのような努力がなされているのか？…福井秀治
- ・農業従事者による農業所得の傾向を問う。…登喜三雄
- ・固定資産税の対前年比増について、土地と家屋の増減はどのように分析されているのか？…登喜三雄

増減はどのように分析されているのか？…登喜三雄

一般質問(要約)

福井秀治

●臨時職員の時間給について

度会町の臨時職員の最低時間給が1,200円、対し県内各市町の平均金額は、約850円です。伊勢度会地域の民間の求人に見る時間給は820円(最低賃金)から900円台が多くみられます。これらから度会町のそれは大きな差があります。このような大きな差は町民の理解は得られないと思われ、充分調査のうえで改正される考えはないかお聞きいたします。

町長答弁

現在、臨時職員賃金は、正規職員と同等の業務を行っている臨時職員の処遇改善として、正規職員の初任給を参考に、正規職員給与と臨時職員賃金月額額の比較の上で決定したものです。

平成29年5月に地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律が公布され、平成32年度から施行されます。これらのことから、平成31年度まで現制度を維持していくこととしています。

●若宮淳也

●防災について

①ハザードマップの随時更新について

町のハザードマップは、異常気象も含めた自然環境の変化、各地域の人口変動等の情報を収集しながら随時更新が必要だと考えるが、現状ではHP等で更新しているのかお聞かせください。

②公民館等の避難場所への備蓄品の分散管理体制の構築について

災害用備蓄品は、役場をはじめ7か所で管理されているが、水害などで道路が寸断する等、ライフラインに障害が出ることも想定して、町内34区の集会所等の施設に分散管理しておくことが必要ではないか。また、備蓄品の入れ替えについては防災訓練で使用体験などに役立ててはどうかと思いますが、町のお考えをお聞きます。

③防災機器の設置及び補助について

避難場所に水や電気、空調などがしっかり整備されていることは、非常に重要です。度会町では、非常用の

発電機が設置されていない地区も多くあります。発電機購入、また複数の発電機の導入など補助のありかたも見直す必要があると考えますが、町の考えをお聞かせください。

また、災害時避難場所となる体育館への空調設備の設置、他の施設でも既存の空調設備の点検やメンテナンスの補助も支援していくことも必要だと思いますが、どうお考えでしょうか。

町長答弁

①直近では平成28年度に二之瀬川の浸水被害実績、及びため池ハザードマップを追加し更新しております。今後、土砂災害警戒区域等の指定が平成31年度中に町全域が、指定される計画です。その後防災マップへの掲載を予定しています。

②町としては、補助対象とする自主防災組織育成等事業として、地元が防災用備品・資機材を購入する場合に、事業費上限50万円まで50%の補助にて、支援を行っているところです。非常食については、近年では、小・中学校児童生徒、保育所園児に配布し、自宅にて家族と試食していただいております。

③体育館への空調設備の導入については、予算及び設置の手法等を調査研究し、県や関係機関と相談していきたいと考えています。地区集会所へのエアコン設置に対しては地区集会所新築事業等補助金交付要綱により対応しております。

町制50周年記念式典について

度会町は今年で町制50周年です。これまで度会町の発展に功績のあった方々に対する表彰や、ソフトボール部や、インターハイ等でも度会町出身の選手が活躍しています。この50周年の式典の時に功績をたたえることも必要ではないでしょうか。町の考えをお聞きます。

町長答弁

50周年式典に対する住民の皆様方から、熱意がここ2〜3箇月間盛り上がりつつはないかと判断し、町当局としては、昨年から事前協議も行い、内部での意見調整をはかった上で、50周年式典は行わない事と致します。ささやかではありますが、各記念事業を行います。感謝状贈呈や功労表彰の機会は毎年設定していますし、子供達の活躍についても、報告会の開催やマスコミの皆様

様方のご協力をえて、町内外への情報発信も行っていますので、どうかご理解をいただきたいと思っております。

登喜三雄

①給水人口の減少を背景に企業会計の採算性が料金改定に向かわせる。安くて安全でおいしい水の供給に必要な企業戦略は！

○平成28年度まで約27億円をかけた完了した上水道移行事業は、「水道事業評価委員会」がどのように行われてきたのか。

○人口5千人時代に向けて、経済性を発揮するための努力はどのようにされていくのか。また、高低差利用の水力発電を提言する。経営努力がない限り料金改定への理解は得られない。

②農家人口の減少と高齢化により「農じまい」が始まる。度会町の農政が進むべき制度設計を示す時期が来ているのではないかと！

水稲栽培のコストについて、1反当りの収支の試算を求め、その結果に基づく認識と20年後に備える農政の制度設計を問う。このことは集落コミュニティの制度設計にもつながる。(収支の算出基準は省略)

③20年後の風力発電と太陽光発電の後始末を憂える。条例で制約するなど、度会町の公的な統治策を問う！

風力発電25基、140ヘクタールを開発した太陽光発電工事が開始されようとしています。どちらも概ね20年ほどが計画期間です。20年後を見据えた町政の責務を考えると、事業者と地元との契約とは別に、度会町が公の立場で統治する必要があります。事業の閉鎖後、事業者にとどのような責務を約束させるのか、また、条例の制定等その手段について伺います。

町長答弁

①東部簡易水道統合整備事業が対象となり、平成25年3月13日に事前評価を行っています。再評価は、10年間評価は要しません。

○水道料金の改定につきましては、既に平成23年度に、平成24年度から2段階の引き上げを説明したところです。経済情勢、経営状況の変化等を考慮の上、平成31年度をめどに、水道料金のアップを検討しておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

小型水力発電は、現実的には経費の多大、実行率の低さ、採算性等のマイナス面ばかりがあるということことで、時期尚早として断念しております。

②農協の買い取り価格が12万8千円、経費が10万6千円程となり、純利益は差し引き2万1千円程となります。しかし、実質的な1反当り8俵程度の収量とした場合は、6千円程の赤字経営となってしまうので、当面は、儲ける農業を目指していきたいと考えます。

今後、農業の維持が困難になっていく中で、担い手の育成が急務であり、担い手への農地集積を進めていく中でも、小さな生産地づくり、小規模農家の営農維持につながるよう収益性のある作物への転換も併せて担い手への支援や集落営農組織化への支援や、地産地消取り組みへの継続的な支援策が必要であり、国、県の施策を補う町単独の支援策を講じていくことが、必要ではないかと考えております。

③国は平成28年6月にFIT法を改正し、このなかで、事業終了時における「発電施設の廃棄費用の確保と明確化」が謳われており、定期的な報告の義務付けがなされたところであります。

風力発電事業では、町と事業者と地元地区の3者におきまして「環境保全等協定書」を締結し、協定事項として盛り込んでおります。

この3者協定書とは別に、町と「覚書」を締結し具体的な内容としましては、風力発電事業では「設備の点検と安全管理のさらなる強化」を求め、太陽光発電事業は「事業終了後の土地利用については事前に協議すること」などを項目とし、覚書で対応することとしています。

溝口周生

防災無線放送の戸別受信器設置について

これまでも、戸別受信器の設置を求めてきました。その都度よい方策がないか検討を求め、答弁をいただいておりますが、今後の計画についてお聞かせください。

町長答弁

現在、電波の伝搬調査を行い、東海総合通信局と調整を実施したところです。概算事業費を算出し、財政、戸別受信機の運用も含め、ある一定の期間内で実施していくるよう具体的な内容を、国の動向を注視しながら、事業計画を立て、前向きに、かつ慎重に検討を加え、実現化を目指したい意向です。

視察・研修

★7月26日 鳥獣減容化施設(伊賀市) 度会ウインドファーム



度会ウインドファーム

★10月22〜24日 県外視察(鹿児島県・沖縄県)



鹿屋大崎ソーラーヒルズ 発電所建設工事現場

★9月12日 (財)三重県建設技術センター



(財)三重県建設技術センター

技術センター



竹富町教育委員会

その他

★8月23日 東大生による双方向遠隔ライブ授業



大野木公民館にて

議会の記録：概況(平成30年7月〜10月)

- 度会町議会広報特別委員会(8月27日・10月18日)
○度会郡町議会連絡協議会研修会(7月24日)
○議会改革特別委員会(9月11日・10月18日)
○議員懇談会(7月20日・8月17日・9月6日・9月18日・10月18日)

参加式典等

- 8月28日 度会中ソフトボール部全国大会 準優勝報告会
9月9日 度会町総合防災訓練時の防災研修
10月2日 度会小学校運動会
10月21日 福祉ふれあいまつり
10月27日 度会中学校文化祭

